

賀 年
謹 新

文化の窓を開くと、世界が見える

撮影/国指定重要文化財「自由学園明日館」

新春のお慶びを申し上げます



豊島区議会議長
木下 広



豊島区長
高野之夫

昨年は、「待機児童ゼロ」を達成、さらには、2019年「東アジア文化都市」開催の国内候補都市となり、持続発展都市の実現に向け、果敢に挑戦した結果が出た年となりました。今や豊島区は、「共働き子育てしやすい街」の全国総合1位となるなど、住んでみたい、住み続けたいまちとして、また、国際的な文化芸術イベントが次々と開催される都市として、ひととき存在感を発揮し大きな注目を集めています。

今年、池袋西口公園の劇場化、Hareza池袋、トキワ荘の復元や、大塚駅北口の改修、造幣局跡地の整備など、「まち全体が舞台の誰もが主役になれる劇場都市」づくりをみんなと精力的に進めていきます。

来年は、これまでの文化政策の集大成であり、さらに国際都市へと飛躍を遂げる東アジア文化都市の開催、その翌年は東京オリンピック・パラリンピックの文化プログラムの実施など、本区の歴史に残る国家的なプロジェクトを1,300名を超す国際アート・カルチャー特命大使の応援を頂き、オールとしまで盛り上げていきたいと思えます。

未来につながる安全で安心な美しいまち、夢と希望にあふれた国際アート・カルチャー都市へ、大きく踏み出しましょう。

高野之夫

近藤誠一●豊島区国際アート・カルチャー都市懇話会会長。1972年外務省入省。OECD(経済協力開発機構)事務次長、広報文化交流部長などを経て、2006年ユネスコ日本政府代表部特命全権大使、08年駐デンマーク特命全権大使を歴任。10年文化庁長官に就任、13年同長官を退任。外務省参与、東京都交響楽団理事長、日本舞踊協会会長などを務める。近藤文化・外交研究所代表。

小林紀子●豊島区国際アート・カルチャー特命大使顧問。1961年英国ロイヤルバレエスクール入学。1963年ロイヤル・アカデミー・オブ・ダンス(RAD)主催国際コンクールにおいてアジア人として初の金賞受賞。以後、日本を代表するプリマバレリーナとして活躍。現在、小林紀子バレエ・シアター芸術監督、RAD日本代表、(公社)日本バレエ協会副会長、(一社)日本バレエ団連盟理事などを務める。旭日小綬章、紫綬褒章など受賞多数。



区民の文化に対する強い思いが評価された

区長●両先生のお話を聞いて、豊島区がこれまで歩んできた道が間違いではなかったと改めて感じました。本年を文化のキックオフとして、来年の「東アジア文化都市」を成功させ、そして2020年東京オリンピック・パラリンピックへと機運を高める役割を、豊島区が少しでも担えたいと思っています。ありがとうございます。

近藤●やはり大事なのは子どもだと思えます。人には、生計を立てるための手段ではなく、自分が生きていく一つの筋「たしなみ」が必要で、バレエでも三味線でも、下手でもいいからそこに精神のすべてを注入できることを何か一つ持つ。そして寝る前に「今日は楽しかったと幸せ感で眠りにつける」ということがいかに大事か、子どもにわからせる。そういう精神性の素晴らしさがわかる子どもを育てることで文化芸術の力に対する認識が広まり、それが社会の力になっていく。これが続いていくことこそレガシーだと思わなくては。そして、そういう環境を作れるのは国ではなく、都市なのだと思います。

近藤●40年間の外交官生活と3年間の文化庁長官を経て、これまで私がずっと考えてきたのは、中央政府ではない地方都市が文化を活用する「地域と文化」が、これからの世界とつなげる日本を再活性化するための唯一と言っていいほどの答えだということ。そして、地域が文化で成功するために大事なのが、トップのリーダーシップ、住民のサポート、専門的人材、地域ならではの魅力の活用、異質なものを受け入れる寛容さ。この5つが揃わないとなかなかうまくいきません。世界の都市でもうまくいっている例はいくつかありますが、日本では豊島区がナンバーワンでしょうね。豊島区ほどこれを短期間で目に見える形で実現している例はほかにないと思います。

近藤●やはり大事なのは子どもだと思えます。人には、生計を立てるための手段ではなく、自分が生きていく一つの筋「たしなみ」が必要で、バレエでも三味線でも、下手でもいいからそこに精神のすべてを注入できることを何か一つ持つ。そして寝る前に「今日は楽しかったと幸せ感で眠りにつける」ということがいかに大事か、子どもにわからせる。そういう精神性の素晴らしさがわかる子どもを育てることで文化芸術の力に対する認識が広まり、それが社会の力になっていく。これが続いていくことこそレガシーだと思わなくては。そして、そういう環境を作れるのは国ではなく、都市なのだと思います。

近藤●40年間の外交官生活と3年間の文化庁長官を経て、これまで私がずっと考えてきたのは、中央政府ではない地方都市が文化を活用する「地域と文化」が、これからの世界とつなげる日本を再活性化するための唯一と言っていいほどの答えだということ。そして、地域が文化で成功するために大事なのが、トップのリーダーシップ、住民のサポート、専門的人材、地域ならではの魅力の活用、異質なものを受け入れる寛容さ。この5つが揃わないとなかなかうまくいきません。世界の都市でもうまくいっている例はいくつかありますが、日本では豊島区がナンバーワンでしょうね。豊島区ほどこれを短期間で目に見える形で実現している例はほかにないと思います。



舞台後のカーテンコール:小林紀子バレエ・シアター

新春鼎談 いよいよ「としま」が東アジアへ、世界へ躍進！

近藤誠一さん×小林紀子さん×高野区長

文化がまちの未来をつくる——。その信念で歩んできた豊島区は、2018年さらなる進化を目指しています。新たな年のはじまりに、国際アート・カルチャー都市懇話会会長の近藤誠一さんと、国際アート・カルチャー特命大使顧問の小林紀子さん、そして高野区長が、池袋にある国指定重要文化財「自由学園明日館」に集い、まさに豊島区の「明日」を語り合いました。

「地域と文化」のモデルケース
区長●昨年春には国際アニメーション映画祭「東京アニメアワードフェスティバル」が初めて池袋で開かれ、今春も引き続き池袋での開催が決定しました。また5月に開かれる世界最大級のクラシック音楽祭「フョル・ジュルネ TOKYO 2018」が、丸の内周辺に加え今年から新たに池袋も会場となります。「国際アート・カルチャー都市」という将来像を明確に作り上げ懸念に取り組んできた姿勢を、いろいろな方に理解いただき、ようやく豊島区が国際的にも活躍できる都市になってきたと、強く感じています。

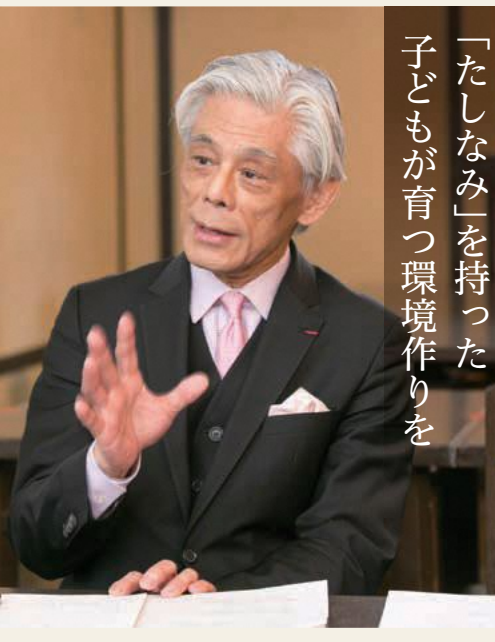
小林●芸術に長年携わっていますが、経済と文化は対極にあるという考え方が随分変化し、最近では経済と文化は相性が良く、この2つが一緒にすることで生き生きとする時代になってきたと、豊島区を通じてすごく感じます。日常生活の中で質の高い芸術に触れたり、地域の文化に関わったり楽しんだり、そういう価値観が根づいてきていると感じて、私は芸術をやっている者としてありがたく思っております。またこの価値観は、どんな国の人でも共有できるものだと思うので、区長がおっしゃる国際的、世界の人々と繋がるということに結びついてきたのだと思います。

近藤●40年間の外交官生活と3年間の文化庁長官を経て、これまで私がずっと考えてきたのは、中央政府ではない地方都市が文化を活用する「地域と文化」が、これからの世界とつなげる日本を再活性化するための唯一と言っていいほどの答えだということ。そして、地域が文化で成功するために大事なのが、トップのリーダーシップ、住民のサポート、専門的人材、地域ならではの魅力の活用、異質なものを受け入れる寛容さ。この5つが揃わないとなかなかうまくいきません。世界の都市でもうまくいっている例はいくつかありますが、日本では豊島区がナンバーワンでしょうね。豊島区ほどこれを短期間で目に見える形で実現している例はほかにないと思います。

で、今後私が文化について各地で説いて回る時には、豊島区を見ろ、高野区長を見ろ」と言える良いモデルケースをいただきたと思っております(笑)。

「東アジア文化都市」の意義
区長●そんなに褒められると舞い上がってしまいます(笑)、私もやはり、文化は賑わいを作り、賑わいのあるところには必ず文化があるということを信念にしております。また近藤先生がおっしゃったように、区民の参加には私も力を入れて、小林先生にも顧問を務めていただいている国際アート・カルチャー特命大使がすでに1300人を超えています。そんな中、豊島区が来年2019年の「東アジア文化都市」国内候補都市に選ばれました。こんな小さな都市でも区民がこれだけ文化に対する思いが強いんだということが評価されたのだと思います。この「東アジア文化都市」という事業は、近藤先生が文化庁長官だった頃に提唱されてはじまったと伺っておりますが？

近藤●モデルはヨーロッパの欧州文化首都で、毎年一つの都市を決めて文化行事を開催し、ほかの国がそれを応援してその都市の文化を活性化させ、それによって文化交流が進めばEU統合にも役立つだろうということではじまりました。どうしても政治や経済など機能で統合することが先行してしまっけれど、それだけではなく心が一体にならなければ統合できないんだということでの仕組みができたのです。これをアジアでもできないかと思ひ、2011年日中韓の文化大臣会合が行われた時に提案しました。初回は2014年で、直前に尖閣諸島問題や慰安婦問題があった



「たしなみ」を持った子どもが育つ環境作りを

り心配したのですが、都市間の交流は何の問題もなく続きました。都市というのは国の主権や建前から自由に行動できるし、文化というのは一番違いを超えて人々を結びつける力をもつ。それが証明されたのが「東アジア文化都市」です。

小林●バレエはセリフを使わないということもあって、世界中で親しまれています。私のバレエ団ではイギリスのパレエを数多く上演していますが、そうした活動から、イギリスとの強い絆も生まれました。そんなこともあって1983年から英国王立ロイヤル・アカデミー・オブ・ダンスという組織の日本支部長を務めておりますが、この組織は世界84か国に広がっていて36の海外支部を置き、毎年各支部長がロンドン本部に集まり各国が持つ問題などを話し合ったりしております。もちろん韓国や中国の方も私の友人ですから、「東アジア文化都市」の事業には大変興味がありますので、私も何かお役に立てたらと思っています。

文化の力が次世代の社会の力に
区長●グローバルに活躍されている小林先生ですが、地域に根ざした活動もされていますね。

小林●現代舞踊の美三枝子先生と日本舞踊の花柳千代先生が、目白に稽古場を持って熱心に活動されていて、そこに私も引き入れていただきました。「踊りはすべての人のもの」との思いから、スタジオを開放して地域の人に踊りを観ていただく「目白三人の会」が結成され、30年以上になります。

区長●小林先生のように、私も一般の方々がかつと気軽に観られる場所をという思いで、来年初には東京芸

舞踊への招待 目白三人の会
～3つのダンスの世界～

3月13日(火) 午後6時開演 東京芸術劇場プレイハウス

- 日本舞踊…常磐津「独楽」ほか
出演…花柳貴彦、花柳千代舞踊研究所・小桜組
- 現代舞踊…作品「響」ほか
出演…美二三枝子舞踊団
- クラシック・バレエ…「クラシカル・エチュード」ほか
出演…小林紀子バレエ・シアター

◇一般2,500円、友の会2,000円、学生1,500円、4歳～小学生500円(全席指定) ※3歳児以下の入場不可。
■1月11日から電話でとしまチケットセンター
☎5391-0516(午前10時～午後7時 1月5日より業務開始)へ。
■としま未来文化財団プランセクション
☎3590-7118(平日午前10時～午後5時 1月4日より業務開始)



文化のまちづくりを みなさんの手で 豊島区国際アート・カルチャー特命大使 募集中

区は、2019年東アジア文化都市や2020年の東京オリンピック・パラリンピック文化プログラムなどの開催を控えています。国際アート・カルチャー都市構想の魅力の発信や、様々な文化事業に参画する特命大使に加わってみませんか？

※活動経費にあてるため、年間5,000円の実費負担が伴います。



国際アート・カルチャー都市構想を詳しく知りたい方は専用のホームページをご覧ください。
国際アート・カルチャー都市推進グループ ☎4566-2753



特典 3 特命大使の特典

特典 1 特命大使専用の名刺やピンバッジが貰えます！
皆さんのネットワークを活用した普及活動をお願いします！



特典 2 「としま国際アート・カルチャーフォーラム」に優先的に無料で参加できます！「湘南ビーチから池袋へ～地域メディアと音楽から広がる世界～」

2月2日(金) 午後6時30分から としまセンタースクエア(区役所本庁舎1階)
◇テレビ報道番組でキャスターやコメンテーターとして活躍する一方、湘南ビーチFMの設立者でもある木村太郎氏をお迎えします◇100名◇1,000円※特命大使は無料。
☎ファクスかEメールで1月22日までに「としま国際アート・カルチャーフォーラム実行委員会事務局((公財)としま未来文化財団内) ☎3984-0865、✉art_culture@a.toshima.ne.jp」へ。1名1通のみ※応募者多数の場合は抽選。
☎当事務局 ☎3590-7119



区内外問わずどなたでも特命大使になることができます。

特典 3 区内イベント情報の季刊誌「特命大使通信(ICAC TIMES)」が届きます！

都市構想の最新動向やイベント情報が盛りだくさん！

2018 ぎゅっとぼうさい博!

1日でぎゅっと防災・減災が身につく博覧会

1月27日(土) 午前10時～午後5時
サンシャインシティ文化会館2階
展示ホールD(東池袋3-1-4)

トピックス 防災・減災のための知識がぎゅっと身につくコンテンツが満載です！

No1. 防災ヒューマンライブラリー～防災スペシャリストへの道～

普段、聞くことができない質問を、防災のエキスパートが答えます。疑問が解けたら、あなたも防災スペシャリスト！

No2. まるごと!防災シンポジウム

出展者や文部科学省などによるセミナー。防災・減災のエキスパートによる研究や取り組みを紹介します(※要事前申込)。



防災・減災に関する知識や知恵が身に付く!

No3. 遊んでぼうさい

防災実験や地震体験のほか、楽しいアクティビティで防災を学ぼう! 防災クイズに答えてビンゴにチャレンジ!

防災グッズをもらって、防災のことを覚えて帰ろう!



詳細は当イベントホームページで確認してください。☎当日直接会場へ ☎防災危機管理課管理グループ ☎3981-2100

年始の休日診療などのご案内

☎ 地域保健課管理グループ ☎3987-4203 (1月1～3日は区役所 ☎3981-1111へ)

年始の休日診療 受診の際は、健康保険証を忘れずにお持ちください。

	診療機関	診療日	受付時間	所在地	電話番号	
内科・小児科	休日診療所	池袋休日診療所	1月1日(祝)～4日(木)	午前9時～正午 午後1時～9時30分	東池袋1-20-9 池袋保健所 6階	3982-0198
		長崎休日診療所	1月1日(祝)～4日(木)	午前9時～正午 午後1時～4時30分	長崎2-27-18 3階	3959-3385
	在宅当番医	小林内科クリニック	1月1日(祝)	午前9時～午後4時30分	巣鴨1-4-1	5977-8070
		おおこし医院	1月2日(火)	※必ず当日事前に電話してから受診してください。	東池袋2-6-2 ロイヤルアネックス 2032	3971-3012
		高橋診療所	1月3日(水)		東池袋 5-27-8	3971-0585
歯科	池袋歯科休日応急診療所	1月1日(祝)～4日(木)	午前9時～午後4時30分 ※要電話予約。	東池袋1-20-9 池袋保健所6階 あぜりあ歯科診療所内	5985-5577	
薬局	池袋あうる薬局	1月1日(祝)～4日(木)	午前9時～午後9時40分	東池袋1-20-9 池袋保健所1階	3984-7540	

●豊島(平日準夜間)こども救急(都立大塚病院内)は、1月1日(祝)～4日(木)は実施していません。●年始は混み合うため、なるべく電話で確認後、受診してください。●午前中の混雑状況により、午後の診療開始時間が遅れることがありますのでご了承ください。●交通障害を伴うような悪天候の場合は診療を中止させていただくことがあります。

医療機関案内

医療機関案内
東京都保健医療情報センター
●医療機関案内サービス「ひまわり」(音声案内・24時間受付) ☎5272-0303 ☎ http://www.himawari.metro.tokyo.jp/qq/qq13tomnlt.asp ●聴覚障害者の方などの専用ファクス案内(24時間受付) ☎5285-8080 ●外国語での医療情報サービス(毎日 午前9時～午後8時) (英語、中国語、ハングル、タイ語、スペイン語による案内) ☎5285-8181
東京消防庁
●救急相談センター(24時間受付) ☎#7119 または ☎3212-2323 ●インターネットによる救急病院案内 (受診可能な救急病院をホームページで案内しています。) ☎ http://www.tfd.metro.tokyo.jp/kb/index.htm
東京都
●小児救急相談(平日…午後5時～10時、土・日曜日・祝日…午前9時～午後5時) ☎#8000 または ☎5285-8898
●豊島消防署 ☎3985-0119 ●池袋消防署 ☎3988-0119

年始の施設などの開設状況

☎ 総務課総務グループ ☎3981-4451 (1月1～3日は区役所 ☎3981-1111へ)

施設名	年始(から)	施設名	年始(から)
区役所(東・西区民事務所、生活福祉課、西部生活福祉課を含む)	1月4日(木)	地域文化創造館(千早地域文化創造館多目的ホール含む)(※3)	1月4日(木)
区民集会所	池袋第三、目白第一 上記以外の区民集会所(※1)	1月5日(金)	図書館、郷土資料館、あうるすぽっと(舞台芸術交流センター)(※4)、 みらい館大明
暮らしの関係施設	ふるさと千川館	1月2日(火)	熊谷守一美術館
	南池袋斎場※1・2日も利用受付可 ☎5396-2873	1月3日(水)	
	生活産業プラザ、としま産業振興プラザ(IKE・Biz)、としま南池袋ミーティングルーム、区民ひろば(区民ひろば集会所含む)、豊島清掃事務所、自転車駐輪場(※2)、自転車保管所	1月4日(木)	総合体育場、西巣鴨体育場、荒川野球場、雑司が谷体育館、巣鴨体育館、南長崎スポーツセンター(多目的広場を含む)、三芳グラウンド、豊島体育館、池袋スポーツセンター
	男女平等推進センター(エポック10)	1月5日(金)	雑司が谷案内処
	豊島リサイクルセンター	1月6日(土)	豊島区観光情報センター
保健・福祉・教育施設	1月4日(木)	高年齢者総合相談センター(地域包括支援センター)、心身障害者福祉センター、福祉作業所、生活実習所、東・西障害支援センター、池袋保健所、長崎健康相談所、中高生センター、子どもスキップ、東・西子ども家庭支援センター、区立保育園、教育センター、豊島健康診断センター、豊島区民社会福祉協議会、東京城北勤労者サービスセンター	トキワ荘通りお休み処、池袋の森、目白の森、目白庭園、南池袋公園
		雑司が谷旧宣教師館	1月5日(金)
		公園管理事務所、道路工事事務所	1月4日(木)
		まちづくりセンター	1月5日(金)
		その他	1月4日(木)
開放施設	1月5日(金)		

●山中湖秀山荘、猪苗代四季の里は休まず営業しています。
※1 長崎第三区民集会所は貸出休止中です。 ※2 駒込駅北・西巣鴨駅・巣鴨駅北・巣鴨駅南・巣鴨駅第三・目白駅東・目白駅西・目白駅北・千登世橋自転車駐輪場、その他道路上施設は年中無休です。
※3 巣鴨地域文化創造館は改修工事のため休館中です。 ※4 会議室の受付抽選は、1月10日です。